

R4 21

様式第28号の3 (第2条関係) (用紙 日本工業規格A4縦型)

医療法人事業報告書等届

令和5年 6月 14日

静岡県知事 川勝 平太様

医療法人の名称 医療法人社団清風

主たる事務所の所在地 三島市幸原町2丁目3番

代表者の氏名 中島 一彦

(氏名を自署する場合は、押印は不要であること。)

令和4年度  
54期  
の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 社会医療法人の場合は、次の書類を添付すること。  
医療法第42条の2第1項第1号から第6号までの要件に該当する旨を説明する書類
- 2 社会医療法人債を発行した医療法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書(社会医療法人に限る。)
- 3 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

### 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団清風会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☒ 出資額限度法人 ☐ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 静岡県三島市幸原町2丁目3番1号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和44年8月21日

- (4) 設立登記年月日 昭和44年8月21日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	中島 一彦	
理 事	芹澤 寛	芹沢病院 管理者
理 事	中島 秀彦	
監 事	渡邊 恭彦	
評 議 員	なし	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

### 2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	芹沢病院 【三島市から指定	三島市幸原町2丁目3番1号	一般病床 床 療養病床 105床

	管理者として指定を受けて管理】		[医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

なし

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月16日 （令和3年度）決算の決定

令和5年3月20日 （令和5年度）の事業計画及び収支予算の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

- (7) そ の 他

様式 2

法人名 医療法人社団清風会  
所在地 三島市幸原町 2 丁目 3 番 1 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 2, 149, 449 千円  
2. 負 債 額 776, 127 千円  
3. 純 資 産 額 1, 373, 321 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		1, 256, 872
B 固 定 資 産		892, 576
C 資 産 合 計 (A+B)		2, 149, 449
D 負 債 合 計		776, 127
E 純 資 産 (C-D)		1, 373, 321

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

## 様式3-2 (医療法人会計基準適用)

法人名 医療法人社団清風会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県三島市幸原町2丁目3番1号

## 貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,256,872	I 流 動 負 債	96,172
現金及び預金	1,038,000	支払手形	
事業未収金	150,680	買掛金	19,523
たな卸資産	9,337	短期借入金	20,000
前渡金	1,639	未払金	
前払費用	2,084	未払費用	31,997
未収収益	55,403	未払法人税等	1,708
短期貸付金	689	未払消費税等	9,134
その他の流動資産	277	繰延税金負債	
貸倒引当金	△ 1,240	前受金	
II 固 定 資 産	892,576	預り金	13,808
1 有 形 固 定 資 産	866,057	前受収益	
建物	483,752	その他の流動負債	
構築物	7,863	II 固 定 負 債	679,955
医療用器械備品	10,914	医療機関債	
その他の器械備品	27,897	長期借入金	679,955
車両及び船舶	2,007	繰延税金負債	
土地	333,180	その他の固定負債	
建設仮勘定	0	負債合計	776,127
その他の有形固定資産	440	純資産の部	
2 無 形 固 定 資 産	3,667	科 目	金 額
借地権	0	I 出 資 金	13,000
ソフトウェア	3,397	II 資 本 剰 余 金	
その他の無形固定資産	270	III 利 益 剰 余 金	1,360,321
3 その他の資産	22,851	利益準備金	15,000
保険積立金	22,701	別途積立金	1,275,000
長期貸付金		当期末処分利益	70,321
役員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産	150		
資産合計	2,149,449	純資産合計	1,373,321
		負債・純資産合計	2,149,449

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人社団清風会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県三島市幸原町2丁目3番1号

## 損 益 計 算 書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

(単位: 千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,301,210
2 事業費用		
(1) 事業費	1,331,824	
(2) 本部費		1,331,824
本来業務事業利益		△ 30,613
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		△ 30,613
II 事業外収益		
受取利息	31	
その他の事業外収益	70,470	70,501
III 事業外費用		
支払利息	3,552	
その他の事業外費用		3,552
経常利益		36,335
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	944	944
V 特別損失		
固定資産除却損	432	
その他の特別損失	1,240	1,672
税引前当期純利益		35,607
法人税・住民税及び事業税	1,713	
法人税等調整額		1,713
当期純利益		33,893

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団清風会

理事長 中島 一彦 殿

私（注1）は、医療法人社団清風会の令和4年 会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月31日

医療法人社団清風会

監事 渡邊恭彦

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。